



日本遺伝看護学会・日本遺伝カウンセリング学会共同開催
第5回 遺伝看護セミナー

**「がんと遺伝」をめぐる診療と看護
—遺伝性乳がん卵巣がん症候群を中心として—**

日時:2018年3月10日(土)・3月11日(日)

会場:慶應義塾大学信濃町キャンパス孝養舎

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/shinanomachi.htm>

参加費:20,000円(1日のみ参加の場合の減額はありませぬ。)

日本遺伝看護学会あるいは日本遺伝カウンセリング学会会員は5,000円

募集人数:60名

対象:看護基礎教育・大学院教育に携わる皆様、

がん看護や遺伝看護に携わる臨床看護師、

遺伝看護・遺伝/ゲノム医療に関心のある皆様

認定遺伝カウンセラー、心理職、ソーシャルワーカー、医師等。

申込受付開始:2018年1月11日10:00～

WEBより申し込みください。<https://jsgc-form.info/ikc2017/>

修了証:2日間、全てのプログラム参加者に修了証を発行いたします。

*プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

詳しくは日本遺伝看護学会、日本遺伝カウンセリング学会ホームページをご覧ください。



第5回遺伝看護セミナー プログラム(予定)

2018年3月10日(土)

時間	講義内容	担当
12:30-13:00	受付	
13:00-13:10	オリエンテーション 「がんと遺伝」と看護の関わり	武田 祐子
13:10-14:10	HBOC(遺伝性乳がん卵巣がん症候群)診療とは ①HBOC総論	矢形 寛
14:10-14:25	質問・休憩	
14:25-15:15	遺伝医学の基礎知識① がん医療に焦点をあてて	玉置 知子
15:15-15:25	休憩	
15:25-16:15	遺伝医学の基礎知識② がん医療に焦点をあてて	玉置 知子
16:15-16:30	休憩	
16:30-17:30	HBOC(遺伝性乳がん卵巣がん症候群)診療とは ②リスク低減方法の効果と限界、RRM、RRSO、PARP阻害薬等	矢形 寛
17:30-17:40	休憩	
17:50-18:20	遺伝性腫瘍診療におけるチーム医療と認定遺伝カウンセラーの役割 ・がんの遺伝カウンセリング、家族歴聴取・家系図作成	村上 裕美

2018年3月11日(日)

時間	講義内容	担当
9:00-9:45	【話題提供】がんのClinical Sequence Up to date	大川 恵
9:50-10:50	HBOC診療における看護 ① HBOC診療のプロセスと看護	鴨川 七重
10:50-11:00	休憩	
11:00-11:40	HBOC診療における看護 ② 意思決定支援-遺伝学的検査およびリスク低減方法-	武田 祐子
11:40-11:45	昼休憩	
11:45-12:15	HBOC診療における看護 ③ コンパニオン診断とその課題	青木美紀子
12:15-12:30	オリエンテーション	武田 祐子
12:30-13:15	昼休憩	
13:15-15:15	グループディスカッション	スタッフ全員
15:15-15:30	休憩	
15:30-16:00	まとめ	

お問い合わせ先: 遺伝看護セミナー実行委員会事務局
(山梨大学大学院 成育看護学講座)

E-Mail: idenkango@yamanashi.ac.jp ※お問合せはE-Mailにてお願いいたします。